

# 平成30年度 都道府県部会 事業報告

## 1. 活動テーマ

「都道府県型保健所における新任期保健師の現任教育のあり方について」

## 2. 目的

都道府県型保健所における新任期保健師が専門的能力を高め、現場でいきいきと活躍するためのOJTのあり方について明らかにする。

## 3. 実施状況

回	開催日	場 所	内 容
1	平成30年 7月14日(土)	日本公衆衛生協会	【第1回部会】 ・平成30年度の活動内容検討
2	7月～9月	メール協議	課題のカテゴリー化
3	11月11日(日)	東京都港区 貸会議室	【第2回部会】 ・課題の分析
4	10月～12月	メール協議	・課題と対応策の整理
5	平成31年 1月12日(土)	京都市 貸会議室	【第3回部会】 ・報告書の作成に向けた協議
6	1月～3月	メール協議	・報告書の作成

## 4. 結果・課題

- ・ H29年度に都道府県型保健所に行った調査から、「OJTを実施するにあたり困っていること」「OJTについて先駆的な取組」「その他」を分析した。
- ・ 新任期保健師は、教育課程や就業経験など多様な背景から、個別の人材育成計画が求められるとともに、教育機関との連携、採用時の面接の工夫、市町村との積極的な交流等が必要。
- ・ プリセプターに対しては、「何を」「どのように」「いつまで」指導していけばいいか、具体的な指導マニュアル等を作成するとともに、職場全体でプリセプターを支えていく環境を整備することが求められている。また、プリセプター育成のための研修や指導者育成プログラムも整備していくことが必要。
- ・ 評価については、各都道府県において、面談による評価や独自の評価シートの作成などに取り組んでいるが、客観的評価ツールについての検討が必要である。(国への要望)

## 5. 委員・支部長

- 藤原 恵美子 兵庫県健康福祉部健康局健康増進課
- 後藤 芳子 大分県中部保健所参事兼地域保健課
- 川村 和枝 栃木県保健福祉部保健福祉課
- 沼田 佳奈子 富山県新川厚生センター 魚津支所
- 林 礼子 島根県健康福祉部健康推進課